

令和 6 (2024) 年度とちぎ自動車産業振興協議会 事業報告

計 画 概 要	実 施 事 業																				
1 ネットワーク形成支援 産学官のネットワークを形成し、相互交流、情報交換等を促進	(1) とちぎ産業振興協議会及びとちぎ未来技術フォーラムの会員数 (社・団体) <table><tr><th>組 織</th><th>R6年度当初 会員数</th><th>入退会数</th><th>現会員数 (R7. 4. 9)</th></tr><tr><td>自動車</td><td>413</td><td>+7</td><td>420</td></tr><tr><td>航空宇宙</td><td>259</td><td>+5</td><td>264</td></tr><tr><td>医療福祉機器</td><td>306</td><td>+2</td><td>308</td></tr><tr><td>フォーラム (AI・IoT・ロボット、光学、 環境・新素材)</td><td>363</td><td>+9</td><td>372</td></tr></table> (2) プロジェクト推進会議及びフォーラム幹事会 幹事、顧問等により、令和6年度事業の内容等について協議 ・自動車…R6. 3. 19(火)：オンライン開催 ・航空宇宙…R6. 3. 25(月)：オンライン開催 ・医療福祉機器…R6. 3. 18(月)：オンライン開催 ・未来技術…R6. 3月：書面開催 (3) とちぎ産業振興協議会定期総会、とちぎ未来技術フォーラム幹事会等 ・開催日：R6. 5. 14(火) ・会場：ホテル東日本宇都宮 ○とちぎ産業振興協議会定期総会(自動車、航空宇宙、医療福祉機器) ・議題：令和5(2023)年度事業報告について 令和6(2024)年度事業計画(案)について ・参加：自動車…214社・団体(含委任状157)、68名 航空宇宙…144社・団体(含委任状96)、62名 医療福祉機器…162社・団体(含委任状119)、52名 ・結果：各議案について原案どおり承認 ○とちぎ未来技術フォーラム幹事会 ・議題：令和5(2023)年度事業報告について 令和6(2024)年度事業計画(案)について ・参加：27社・団体(含委任状7)、33名 ・結果：各議案について原案どおり承認 ○とちぎ産業振興協議会・とちぎ未来技術フォーラム合同講演会 ・テーマ：「加速する環境変化、求められる企業の変革」 講師：経済産業省 関東経済産業局 局長 太田 雄彦 氏 ・参加：206名	組 織	R6年度当初 会員数	入退会数	現会員数 (R7. 4. 9)	自動車	413	+7	420	航空宇宙	259	+5	264	医療福祉機器	306	+2	308	フォーラム (AI・IoT・ロボット、光学、 環境・新素材)	363	+9	372
組 織	R6年度当初 会員数	入退会数	現会員数 (R7. 4. 9)																		
自動車	413	+7	420																		
航空宇宙	259	+5	264																		
医療福祉機器	306	+2	308																		
フォーラム (AI・IoT・ロボット、光学、 環境・新素材)	363	+9	372																		

計 画 概 要	実 施 事 業																				
1 ネットワーク形成支援 産学官のネットワークを形成し、相互交流、情報交換等を促進	(4) 「戦略3産業×未来3技術」推進加速化事業 協議会及びフォーラム会員企業間の対面式展示交流会を開催(R6.10.7) ・会場：マロニエプラザ ・出展：22社・団体 ・参加：80名 (5) コーディネート事業 (公財)栃木県産業振興センターにコーディネーターを配置し、協議会及びフォーラム会員企業からの各種相談等に対応 <table><tr><th>分 野</th><th>コーディネーター等</th><th>相談等対応件数 (R7.3.31現在)</th></tr><tr><td>自動車</td><td>岩下 隆</td><td>71件</td></tr><tr><td>航空宇宙</td><td>田代 真一</td><td>80件</td></tr><tr><td>医療福祉機器</td><td>鈴木 薫</td><td>99件</td></tr><tr><td>AI・IoT・ロボット</td><td>とちぎビジネスAIセンター</td><td>312件</td></tr><tr><td>光学</td><td rowspan="2">出口 信吉</td><td>14件</td></tr><tr><td>環境・新素材</td><td>74件</td></tr></table> (6) 情報提供事業 ホームページ、メールマガジン等により随時、実施事業や県、国、支援機関における各種支援施策等に関する情報を提供 (7) 協議会及びフォーラムの連携 各協議会が開催したセミナー、人材育成講座等においてフォーラム会員の参加を広く呼びかけたほか、フォーラム事業における交流やコーディネーターを介した情報交換等により連携を図った。	分 野	コーディネーター等	相談等対応件数 (R7.3.31現在)	自動車	岩下 隆	71件	航空宇宙	田代 真一	80件	医療福祉機器	鈴木 薫	99件	AI・IoT・ロボット	とちぎビジネスAIセンター	312件	光学	出口 信吉	14件	環境・新素材	74件
分 野	コーディネーター等	相談等対応件数 (R7.3.31現在)																			
自動車	岩下 隆	71件																			
航空宇宙	田代 真一	80件																			
医療福祉機器	鈴木 薫	99件																			
AI・IoT・ロボット	とちぎビジネスAIセンター	312件																			
光学	出口 信吉	14件																			
環境・新素材		74件																			
2 人材育成・確保支援 各産業分野や技術領域において求められる質の高い多様な人材の育成・確保のための取組を実施	自動車 (1) 自動車産業次世代人材育成事業 ○次世代自動車人材育成講座(R6.12.6～7) ・テーマ：「トヨタ生産方式から学ぶ生産性の向上」 「QCDの向上による競争力の強化」 ・講師：(株)T.M.A ・会場：栃木県産業技術センター ・参加：10社、22名 (2) CATIA 研修(航空宇宙との合同事業)(R6.7.29～8.2) ・名称：CATIA(V5)3次元設計入門講座(自動車との合同事業) ・講師：富士エアロスペーステクノロジー(株) ・会場：県央産業技術専門校 ・参加：5社、5名																				

計 画 概 要	実 施 事 業
2 人材育成・確保支援 各産業分野や技術領域において求められる質の高い多様な人材の育成・確保のための取組を実施	(3) 機械加工研修(航空宇宙との合同事業) (R6. 8. 21～23) ・ 名称：マシニングセンタ入門講座 ・ 講師：県央産業技術専門校、エムーゲ・フランケン(株) ・ 会場：県央産業技術専門校 ・ 参加：8社、10名 ・ 参 加：65名 共 通 (1) 現場改善支援事業 日産自動車(株)の協力により、生産性向上や在庫削減等の現場改善活動を支援 ○現場改善講師派遣事業(ファンド事業※) ※ とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業(以下同じ) 日産自動車(株)社員が支援企業に赴き、生産現場改善を直接指導 ・ 支援企業：4社(2年目企業:2社、1年目企業:2社) ・ 協力：日産自動車(株) NPW改善コンサルティング室 (2) 企業概要説明会 新卒者採用の円滑化に向け、大学等と連携し企業概要説明会を開催 ○宇都宮大学 (R6. 12. 24～26、R7. 2. 12～14・対面) 9社参加 631名 ○帝京大学 (R7. 2. 4～7・対面) 27社参加 351名 ○足利大学 (R7. 2. 18～19・対面) 10社参加 336名 ○小山工業高等専門学校 (R6. 10. 2・対面) 20社参加 292名 ○関東職業能力開発大学校 (R6. 11. 22・対面) 2社参加 196名 ○県央産業技術専門校 (R7. 2. 10・対面) 17社参加 292名 ※ 参加学生数は説明会に参加した延べ人数(非会員企業への訪問数も含む) (3) 「女性×ものづくり企業」エンパワーメントモデル事業 本県が強みをもつ製造業における更なる女性活躍に向け、女性の業務領域の拡大に取り組む企業の支援を実施 ・ 支援企業：4社 ○成果発表セミナー (R7. 2. 7) ・ 会 場：県庁東館4階講堂 ・ 参 加：34社・団体、58名

計 画 概 要	実 施 事 業
3 研究開発支援 加工技術や製品等の具体的研究・開発等を進めるため、研究会、助成事業等を実施	自動車 (1) 次世代モビリティ事業化推進事業 ○次世代自動車技術市場化促進研究会(次世代のクルマづくり研究セミナー) (R6. 12. 4) 次世代自動車技術の最新動向等についての理解促進等を支援するための講演会及び見学会を開催 ①見学会：ニッサンインテリジェントファクトリーの見学 ②講演会 ・テーマ1:「カーボンニュートラル実現に向けた栃木工場の生産技術」 講 師：日産自動車(株) 理事 栃木工場 工場長 五月女 峰行 氏 ・テーマ2:「日産自動車車体用アルミニウム鋳物の歴史とギガキャスト開発について」 講 師：日産自動車(株) パワートレイン・EVコンポーネント生産技術開発本部 素形材・成形技術開発部 鋳造技術グループ 主管 林 憲司 氏 ・会 場：日産自動車(株) 栃木工場 ・参 加：35社・団体、60名 共 通 (1) 戦略3産業・未来3技術に係る重点共同研究 戦略3産業・未来3技術における技術開発を支援するため、波及効果が高いテーマについて、企業等と産業技術センターが共同研究を実施 ・「樹脂3Dプリンタを活用した加工治具の作製」(自動車、航空宇宙) 参加企業：1社 ・「PP細孔内面の接着性改善に向けた紫外線改質システムの開発」 (医療福祉機器、光学) 参加企業：1社 (2) 先進的技術・製品開発支援補助金 県内中小企業が連携し、戦略3産業等における未来3技術を活用した先進的な技術や製品の開発等に要する経費の一部を助成(助成率1/2以内、限度額2,000万円) ・実績：5件 (3) オープンイノベーションプロジェクト支援事業 戦略3産業等の抱える課題を、未来3技術を活用してオープンイノベーションにより解決する取組について、産学官金連携体の連携構築を支援するほか、研究開発に要する経費を助成(助成率 定額、限度額250万円) ・実績：継続2件 (4) 技術高度化・製品開発等助成(ファンド事業) 会員企業が行う技術の高度化、新技術の開発等に要する経費の一部を助成(助成率2/3以内、限度額500万円) ・実績：3件

計 画 概 要	実 施 事 業
4 販路開拓支援 取引拡大を図るため、展示会の開催や会員情報発信等を実施	自動車 (1) 展示商談会 県内ものづくり企業等が有する新技術・新工法等を、自動車メーカー等に対して提案し、企業の販路開拓を支援 ・協力企業：トヨタ自動車(株) ・出展企業：28社 ・来 場 者：433名（2日間） (2) 販路開拓スキルアップ事業(航空宇宙との合同事業) 自社の技術、製品の売込み手法の研究(事前研究)、商談の場における成果の実践(展示・商談)、振り返りによる改善(フォローアップ)を通じて会員企業の販路開拓・拡大等を支援 ・参加：10社 ①事前研究 ・開催日：R6.12.5、12.6、12.12(オンライン) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 ②オートモーティブワールド2025への出展 ・会 期：R7.1.22～24 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：85,430名 ③フォローアップ ・開催日：R7.2.4(オンライン) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 共 通 (1) 販路開拓・認証取得助成(ファンド事業) 販路の開拓、品質マネジメント等の認証取得に要する経費の一部を助成(助成率2/3以内、限度額150万円) ・実績：7件 (2) 会員情報等発信 ・栃木県ものづくり企業ガイドブックの配付 ・県のホームページで協議会及び会員企業の情報を発信 (3) 栃木県海外販路開拓・拡大支援事業費補助金 海外見本市等への出展及び海外向け商品の改良等に対して助成を実施 ・補助対象者：県内に本社または事業所がある中小企業等またはそのグループ ・対 象 事 業：海外で開催される見本市等への出展経費、海外電子商取引に係る経費、海外向け商品改良経費、国際規格・認証取得経費 ・補 助 率：補助対象経費の3/4以内、上限50万円 ・補 助 実 績：11件

計 画 概 要	実 施 事 業
4 販路開拓支援 取引拡大を図るため、展示会の開催や会員情報発信等を実施	(4) とちぎベトナムサポート拠点事業 県内事業者のベトナムでの経済活動に加え、県と同国政府機関、高等教育機関等との調整などを一元的にサポートする拠点をベトナム・ハノイ市に設置 ・対応案件数：14件、その他照会等7件 (5) Climbers Startup JAPAN 2024 -秋-への出展助成 スタートアップ専門展示会への出展に要する経費の一部を助成 ・会 期：R6. 11. 20～21 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：約12,000名 ・実 績：1件
5 企業立地支援 誘致インセンティブの強化等により、関連企業の集積拡大等を促進	(1) 地域未来投資促進法による支援 地域未来投資促進法に基づき県が作成した第2期栃木県基本計画(計画期間：R11. 3. 31 まで)において定められた地域の特性を活用し、県が定めた一定の付加価値額及び地域の事業者に対する経済的効果が見込まれる事業(地域経済牽引事業)を行う民間事業者に対し各種支援を実施 ・実績：6件(R7. 2 月末時点) 《主な支援制度》 ①税制による支援措置 ②金融による支援措置 (2) 地域再生法による支援 地域再生法に基づく「とちぎ本社機能立地促進プロジェクト」(計画期間：H28. 3. 15～R6. 3. 31)において、県知事に計画を申請し認定を受けた事業者の本社機能等の移転・拡充を支援 ・認定実績：3件(R7. 2 月末現在) 《主な支援制度》 ①オフィス減税の特例措置 ②雇用促進税制の特例措置 ③中小企業基盤整備機構による債務保証 ④日本政策金融公庫による中小企業向け低利融資 (3) 立地支援関係の県補助金 ①栃木県企業立地・集積促進補助金 本県への企業立地、研究開発機能や本社機能を有する工場等の立地を促進するため、土地の取得・建物の新築等に対して補助 ・実績：18件 ②栃木県産業定着集積促進支援補助金 県内で長年生産活動をする既存企業の工場等の新增設、建替えに対する補助 ・実績：16件

計 画 概 要	実 施 事 業
5 企業立地支援 誘致インセンティブの強化等により、関連企業の集積拡大等を促進	③栃木県本社機能等立地支援補助金 企業の地方拠点化を図るため、本社機能等を県内に設置する場合のオフィス賃借料に対して補助 ・実績：4件 ④栃木県オフィス移転推進補助金 県外企業がリモートワークを推進するために地方への移転や分散をする目的で、県内にオフィスを設置する場合の賃借料に対する補助 ・実績：9件
6 資金調達支援 戦略3産業・未来3技術等の分野における円滑な資金調達を支援	(1) 産業政策推進資金 ○重点政策推進融資 県が戦略的に推し進める産業施策に取り組む企業を対象とした県制度融資による優遇資金 ・実績なし（R7.1月末現在） (2) 産業立地促進資金 ①新規立地促進融資 各種法令等に基づく県内工場適地や県内産業団地への工場等新設に対する融資 ・実績なし（R7.1月末現在） ②グローアップ融資 先進的な大規模投資等に対する融資 ・実績なし（R7.1月末現在）
7 カーボンニュートラル実現に向けた産業成長推進支援 カーボンニュートラルの実現に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援	(1) カーボンニュートラル経営セミナー（R6.11.25） 経営層を対象に、国や企業等のトップクラスのカーボンニュートラル実現に向けた動向や考え方等を紹介するセミナーを開催 ・第1部 基調講演 講 師：三井住友信託銀行(株) 三宅 香 氏 テーマ：「なぜ、今サステナビリティ経営なのか」 ・第2部 企業講演（3社） 登壇企業：(株)IHI、(有)大幸製作所、マルト(株) ・ブース展示・相談会（6者） (株)足利銀行、(独)中小企業基盤整備機構、 (株)クリーンエナジーソリューションズ、藤井産業(株)、 日本遮熱(株)、(株)ソーラーパワーペインターズ ・会 場：県庁東館4階講堂 ・参 加：95名

計 画 概 要	実 施 事 業
7 カーボンニュートラル実現に向けた産業成長推進支援 カーボンニュートラルの実現に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援	(2) 新産業創出支援事業(一部、栃木県産業振興センター基金事業) カーボンニュートラル実現に向けた新産業分野における革新的な技術開発やシステム構築等に対して、経費の一部を助成 ・FS 調査に対する助成 新規：1 件 ・インキュベーション研究に対する助成 新規：0 件 継続：2 件 ・実用化開発に対する助成 新規：2 件 継続 3 件 (3) 製造工程脱炭素化促進事業 製品製造時におけるCO2削減など、サプライチェーン全体での脱炭素化の潮流に対応し、県内企業における製造工程の脱炭素化を促進するため、セミナーや相談会の開催、アドバイザー派遣、モデル創出事業、グループワークを実施 ①製造工程脱炭素化促進セミナー サプライチェーン全体での脱炭素化の潮流やそれに対する事例等を紹介するセミナーを開催 第1回(R6.6.25・オンライン) ・テーマ1：「サプライチェーンにおけるCO2排出量の定義と策定方法 (Scope1, 2およびScope3)」 講 師：(一社)サステナブル経営推進機構 SX戦略事業部 部長兼統括研究員 宮崎 昌 氏 ・テーマ2：「社会動向を見据えた中小企業の今やるべき脱炭素経営の取り入れ方と実践事例」 講 師：(一社)サステナブル経営推進機構 SX戦略事業部 岡山オフィス所長 仲井 俊文 氏 ・参 加：30社・団体、46名 第2回(R6.8.1・オンライン) ・テーマ1：「サプライチェーンCO2排出量算定結果の読み解き方」 講 師：(一社)サステナブル経営推進機構 SX戦略事業部 部長兼統括研究員 宮崎 昌 氏 ・テーマ2：「【応用】事例からみる中小企業の排出削減対策とそのポイント」 講 師：(一社)サステナブル経営推進機構 SX戦略事業部 岡山オフィス所長 仲井 俊文 氏 ・参 加：18社・団体、27名 ②製造工程脱炭素化促進相談会(R7.1.27・オンライン) 製造工程における脱炭素化に取り組む上での企業の疑問や不安に対し、専門家からの助言等を行う相談会を開催 ・参加：3 社・団体、3 名 ③製造工程脱炭素化促進アドバイザー派遣事業 企業ごとに異なる個社の課題や各企業に応じた設備の投入等について助言するアドバイザー派遣事業を実施 ・実績：6 社

計 画 概 要	実 施 事 業
7 カーボンニュートラル実現に向けた産業成長推進支援 カーボンニュートラルの実現に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援	④製造工程脱炭素化モデル創出事業 「製造工程脱炭素化促進アドバイザー派遣事業」のアドバイザーから助言を受けた企業で、CO2削減効果が高いと認められる取り組みに対する助成を行い、モデル企業を創出 ・実績：4件 ⑤製造工程脱炭素化促進グループワーク (R7.3.5・オンライン) 製造工程脱炭素化に資する改善策や取組事例等の横展開による県内企業への波及を目指すため、専門家派遣やモデル創出事業を受けた企業からの取組事例の発表、意見交換等を行うグループワークを開催 ・参 加：16社・団体、28名 (4) 脱炭素化技術育成支援事業(栃木県産業振興センター基金事業) 県内企業の脱炭素化に資する技術を研究の初期段階から育成支援するため、技術開発に要する経費の一部を助成(助成率2/3以内、限度額500万円) ・実績：1件 (5) 脱炭素化技術実用化促進事業 ①脱炭素化社会実現技術研究会事業 県内企業の脱炭素化の課題解決のために、最新技術情報を提供する研究会及び技術・ノウハウの蓄積を図るワーキンググループ(WG)を開催 ・テーマ：マルチマテリアル化技術、再生材料・バイオプラスチック関連技術 ・開催回数：研究会4回、WG計5回(マルチマテリアル3回、再生材料・バイオプラスチック2回) ・参 加：99社、119名 ②環境関連大型展示会共同出展事業 自社の技術、製品の売込み手法(事前勉強、現地指導)を学び、県内企業の販路開拓・拡大等を目指す。 ・参加：3社 ア 事前勉強(オンデマンド配信) ・期間：R7.1.15～2.21 ・講師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 イ 第6回脱炭素経営EXPO春への出展 ・会 期：R7.2.19～21 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：69,308名 ウ 現地指導 ・開催日：R7.2.19～21 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏

計 画 概 要	実 施 事 業
7 カーボンニュートラル実現に向けた産業成長推進支援 カーボンニュートラルの実現に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援	③脱炭素製品購入促進事業(とちぎカーボンニュートラルGoods) ア 商品認定制度 県内中小企業等が開発した脱炭素に資する商品を県において認定することで、県における随意契約を可能とし、県内企業の販路拡大を目指す。 ・認定商品：2商品 イ 展示会出展 上記認定を受けた製品の県職員向け展示会の開催等を行うことで認定商品の販路拡大を目指す。 ○県職員向け展示会開催 ・期間：R6.11.1～15 ・場所：栃木県庁本館15階企画展示ギャラリー ○ものづくり企業展示商談会を通じたPR ・期間：R6.11.21 ・会場：マロニエプラザ大展示場 ・内容：認定商品紹介をポスター等でPR (6) カーボンニュートラル推進融資 脱炭素化に資する製品・技術の開発や設備導入等に取り組む企業を対象とした県制度融資 ・実績：1件（R7.1月末現在） (7) サービス産業カーボンニュートラル機運醸成事業 サービス産業の脱炭素化促進のための講演会・ピッチイベントを開催 ○サービス産業向けカーボンニュートラルセミナー - ー講演会・セミナー・交流会ー（R6.10.16） ・ピッチ企業数：5社 ・会 場：栃木県庁本館及びアーカイブ配信 ・参 加：60名 自動車 (1) 自動車産業電動化等対応支援事業 ①次世代自動車研究開発ワークショップ 次世代自動車の主要部品（Honda e:HEV）の解析等を行うワークショップを、国が設置したとちぎ自動車部品サプライヤー支援拠点と連携しながら実施 ア Honda e:HEV 車両技術説明会 (R6.10.28) ・Honda e:HEV車両技術説明 - 講 師：本田技研工業(株) パワーユニット開発統括部 パワーユニット開発一部 中大型パワーユニット性能開発課 チーフエンジニア 畑 隆一 氏 ・体験試乗 - 試乗車両：ACCORD、CR-V ・参 加：25社・団体、53名

計 画 概 要	実 施 事 業
7 カーボンニュートラル実現に向けた産業成長推進支援 カーボンニュートラルの実現に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援	イ Honda e:HEV 技術説明・部品見学会(R6. 11. 12) ・テーマ1：システム・コンポーネントの進化と工夫、ギア機能/構造 - 講 師：本田技研工業(株) P U開発統括部 P U開発二部 駆動モジュール開発課チーフエンジニア 原 寛 哲 氏 ・テーマ2：モーター・インバーター機能/構造 - 講 師：本田技研工業(株) P U開発統括部 P U開発二部 電動モジュール開発課チーフエンジニア 岡村 光浩 氏 ・部品見学会 ・技術意見交換 ・参 加：32 社・団体、100 名 ウ Honda e:HEV 解析ワークショップ(実施期間：R6. 11～R7. 2) Honda e:HEV の部品を企業に貸し出し、企業が解析を行うワークショップを実施 ・参 加：6 社 エ Honda e:HEV 分解部品解析結果合同報告会(R7. 2. 14) Honda e:HEV 解析ワークショップで企業が行った解析結果の報告会を実施 ・参 加：18 社・団体、37 名 ②試作品開発ワークショップ (R6. 9. 10, 10. 2～3, 10. 23～24, 12, 4～5, 12, 18～19) 測定・設計・試作・検査の一連のプロセスを実践的に習得するワークショップを実施 ・参 加：8 社 ③自動車部品サプライヤー事業再構築支援事業 自動車関連の中小企業へ専門家を派遣し、CASE 又は新たな分野への移行に向けた事業戦略の策定や自社技術を売り込む力の向上等を支援 ・実 績：4 社 ④モデルベース開発活用促進事業 モデルベース開発(MBD)の活用促進を図るためのセミナーを開催。 ○デジタルものづくり体験セミナー [第1回](R7. 2. 19・会場：産業技術センター) ・テーマ：「最新CAEの体験とデジタル技術の活用に向けた意見交換」 - 講 師：(株)akf 代表取締役社長 増沢 航介 氏 (株)IDAJ MBDプロセス・ソリューション開発部 シニアスペシャリスト 小松 孝 氏 ・参 加：4 社・団体、5 名 [第2回](R7. 2. 26・会場：産業技術センター) ・テーマ：「CAEの基礎とFemtetを体験」 - 講 師：ムラタソフトウェア(株) 営業企画部 佐藤 勝 氏 ・参 加：6 社・団体、7 名 [第3回](R7. 3. 14・会場：産業技術センター) ・テーマ：「CAE結果と実物の性能を比較」 - 講 師：産業技術センター ・参 加：7 社・団体、9 名

計 画 概 要	実 施 事 業
8 経済安全保障への対応を契機とした産業成長支援 経済安全保障への対応を契機とした県内産業成長の促進	(1) 経済安全保障対応促進セミナー 経営層を対象に、経済安全保障に関する最新情報、経営上の留意点等についてのセミナーを開催(R6. 11. 1) 第1部 ・テーマ：「経済安全保障をめぐる国際動向と日本企業の対応」 - 講 師：(独)日本貿易振興機構 宮島 堇 氏 第2部 ・テーマ：「安全保障貿易管理の最新動向とケーススタディ」 - 講 師：(一社)貿易アドバイザー協会 栢野 健 氏 ・会 場：栃木県庁研修館 ・参 加：11社・団体、17名 (2) 経済安全保障販路開拓支援事業 自社の技術、製品の売込み手法の研究(事前研究)、商談の場における成果の実践(展示・商談)を通じて会員企業の販路開拓・拡大等を支援 ①Japan Robot Week 2024 ・参加：3社 ア 事前勉強(オンデマンド配信) ・期 間：R6. 8. 28～9. 20 ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 イ Japan Robot Week 2024への出展 ・会 期：R6. 9. 18～20 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：43,271名 ウ 現地指導 ・開催日：R6. 9. 19 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 ②SEMICON Japan 2024 ・参加：5社 ア 事前勉強(オンデマンド配信) ・期 間：R6. 11. 12～12. 13 ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 イ SEMICON Japan 2024への出展 ・会 期：R6. 12. 11～13 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：103,165名 ウ 現地指導 ・開催日：R6. 12. 11 ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏

計 画 概 要	実 施 事 業
8 経済安全保障への対応を契機とした産業成長支援 経済安全保障への対応を契機とした県内産業成長の促進	(3) 特定重要物資関連技術強化事業 特定重要物資等に関連する部品の開発力向上や技術の高度化等に資する研究開発に要する経費の一部を助成（助成率1/2以内、限度額1,000万円） ・実績：2件 (4) 経済安全保障の確保に向けたサプライチェーン強靱化支援事業 特定重要物資等に関連する部品の効率的な生産に資する生産設備の導入等に対する経費の一部を助成する。（助成率 1/2 以内、限度額 1,000 万円） ・実績：5件